

# 電子商取引

教科	商業	単位数	4	学科・学年・コース	総合ビジネス科3年（情報コース）
使用教科書	電子商取引 （東京法令出版）			副教材等	30時間でマスターシリーズ Webデザイン

### ◇ 学習の到達目標 ◇

- ① 情報通信ネットワークを活用した商取引や広告・広報に関する知識と技術を学び、情報通信ネットワークの活用を通じてその意義や課題についても学習します。
- ② 情報通信技術を電子商取引に応用する能力と態度を学習します。
- ③ 朝学習R-timeを通して、基礎・基本の定着を図るとともに、商業に関する技術の向上を目指します。

### ◇ 科目の特色 ◇

- ① Webデザイン制作の技術を習得し、作品を制作します。
- ② 地元企業と連携して、企業のニーズにあったWebをチーム等で制作します。

### ◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4   6	第1章 情報通信技術の進歩とビジネス 第2章 コンテンツの制作	情報通信ネットワークの発達がビジネスにどう変化をもたらしたかを学習し、電子商取引について学習します。 副教材を利用し、Web制作の基礎・基本的事項を学習します。
7   9	第3章 ウェブデザインと広告・広報	4～6月に学んだ内容を活かして、Webページを作成していきます。 チーム等でクライアント（企業）のニーズを調査し、それにあつたWebページを制作します。
10   12	第4章 ウェブページの公開	引き続きWebページを制作すると同時に、Webページをインターネット上に公開するために必要な準備を学習します。
1   2	第5章 電子商取引とビジネス	完成したWebページをクライアントに納品すると同時に、クライアントの営業活動（ビジネス）に活かす今後のWebページの更新方法について検討する。

### ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	Web ページデザインに必要な知識・技術に興味を持ち、意欲的にコンテンツ制作に取り組んでいるか。
思考・判断・表現	使用するソフトウェアの操作方法を習得し、適切な文書や作品をWeb ページとして作成することができるか。
技能	使用するソフトウェアの操作方法を習得し、効果的にデザインすることができるか。
知識・理解	Web デザインに必要な知識を理解し、活用しているか。

このため、具体的に次のものを対象とします。

- |               |                          |        |
|---------------|--------------------------|--------|
| ① 授業中における学習態度 | ② 課題への取り組み状況             | ③ 出席状況 |
| ④ 作品・発表評価     | ⑤ 定期考査（なお④を考査の代替にする場合あり） |        |
- また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

### ◇ 担当者からのメッセージ ◇

前半は主に教科書や副教材を使用して、Web制作の基礎・基本を学びます。後半は、本校が永く実施している地元企業のWeb制作を、チーム等編成して実施していきます。企業の方やチーム内でのコミュニケーションを大切にして、より良いWebページが完成するよう取り組んでください。